



## 園便り 文月

平成26年7月2日  
こころの保育園文京西片

梅雨の合間に顔を出す青空がとても眩しく、そろそろ梅雨明けかと思わせるような暑い日が続くようになりました。先月は、幼児クラス、乳児クラス共に保育参観、保育士体験、個人面談と多くの方にきていただき、またご協力いただきまして有難うございました。保育士体験は初めての試みでしたが、体験された方からは“大変だったけど、とても楽しかった”という声をたくさん寄せていただきました。ありがとうございました。

ところで、保育園はよく一軒の大きな家に例えられますが、いってみれば大家族が一軒の家に住んでいるようなものです。一軒の家なので、お父さん（のような存在）もいれば、お母さん（のような存在）がいて、面倒を見てくれるお姉さんがいます。そして子どもたちは年齢の近い兄弟です。そのような大家族となると、毎日の生活にはたくさんの人の手が必要になります。保育者だけでなく、厨房で食事を作る職員、掃除をする方、お茶をたててくれる方、陶芸の先生、友達のお父さんやお母さん、といった多くの人たちの関わりの中で育っていくのが、保育園の良さでもあります。人と人との関わりの中で、人が育っていくとするならば、様々な関わりを取り持っていくのが保育園の役割とも言えます。

今、保育園を取り巻く環境は、子育てをめぐる新制度のスタートなど大きな変化が起きています。仕事をしながら子育てにも忙しい日々を送っていると、つい世の中で起きていることに疎くなりがちですが、保育だけでなく、世の中全体にも、将来を大きく左右する動き、子どもたちの行く末にも大きく関わる変化が起きています。

世の中の変化の中で、保育園の役割は何か、子どもたちの育ちに寄り添うには何が必要なのか、ということが改めて問われているのだと思います。子どもたちが示すさまざまなサインを受け止めつつ、一人ひとりの育ちに関わっていきたいと思います。

### 7月の行事予定

7月 1日（火）	1歳個人面談開始
7月 7日（月）	七夕
7月10日（木）	身体測定
7月11日（金）	プール開き（幼児クラスのみ）
7月14日（月）	プール遊び開始（乳児クラス・幼児クラス共に）
7月16日（水）	1歳児健診
7月19日（土）	夕涼み会 16:30~18:30
7月23日（水）	幼児クラス誕生会
7月24日（木）	避難訓練
7月26日（土）	5歳児お泊まり保育 15:00 保育園集合
7月27日（日）	5歳児お泊まり保育 9:00 保育園解散

#### ※プールについて

年間予定では7月2日にプール開きとなっておりますが、例年まだ梅雨が明けない時期でもあるため、プール開始当初は天候不順でプールに入れない日が多くあります。そのため今年度はプール開きを7/11に予定しています。気候によっては、プール開きの前に水遊びをします。プール遊びについては、改めて別紙にてお知らせいたします。

## 8月の予定

8月 8日(金) 身体測定  
8月26日(火) 避難訓練  
8月27日(水) 幼児クラス誕生会  
8月29日(金) プール最終日



### ※プールについて

プール遊びは、8/29が最終日です。9月当初の気温が高い日は水遊びを行います。

また、8/13(水)～8/15(金)のお盆休みの時期プール遊びはお休みです。



## お知らせ

### 登園時間と降園時間の記録について

別紙にてもお知らせしていますが、7月より登園時と降園時に保護者の方の入室時間を記録していきます。

現在使用しているカードキーで記録します。玄関に入る時はいつでもカードキーをかざして下さい。詳しくは6/30配布の別紙を参照してください。

6月の園便りでタイムカードにより記録していく旨お知らせいたしましたが、カードキーで対応できるようになりましたので、タイムカードの使用はありません。

### スポット延長保育について

7/1(火)より延長スポットの利用受付を始めます。

延長スポットの実施開始日は7/8(火)です。

受付は、利用日の1週間前からできます。

利用にあたっては、事前に登録が必要です。

利用案内と登録用紙は事務所にあります。

## ほけんだより

### とびひの増える季節です



とびひは夏に多くでる子どもに多い皮膚の病気です。

虫刺されの跡や傷に、菌が付いて発症することが多いようです。「傷がじゅくじゅくしている」「なかなか治らない」というのがとびひのサイン。やがてかゆみの強い水ぼうがでできます。これをかきこわした手でほかの所をかくと、そこにもとびひが広がります。

※なお、とびひの場合はプール遊びはできません。

### 家庭での手当て

☆じゅくじゅくした部分はガーゼで覆いましょう。

皮膚科で処方された薬があれば塗ってから

ガーゼで覆いましょう。

☆皮膚を清潔の保つことはとびひのケアの基本です。

お風呂では湯船につからず、シャワーやかけ湯で洗い流すほうがいいでしょう。

患部が乾燥すれば、うつる心配はありません。じゅくじゅくしていたら、ガーゼで覆いましょう

